## 京都府感染症情報センターからの最新情報

(2024 年第 43 週: 令和 6 年 10 月 21 日~令和 6 年 10 月 27 日) No. 643 京都小児重症患者診療情報システム管理部 長村敏生

今週のコメント: 2024 年第 43 週の報告です。

**手足口病**の全国・京都府の警報レベルは今週も継続しています。保健所別でも 先週の警報レベルの地域ではそのまま継続しています。山城北の**咽頭結膜熱**の定 点当り報告数は先週の 1.89 から 1.90 とほぼ変わらず、警報レベルが今週も継続 しています。山城南では伝染性紅斑の定点当り報告数が 2.50 あり、新たな警報レベルになりました。

眼科定点の**流行性角結膜炎**は5件、基幹定点の**マイコプラズマ肺炎**は29件の 報告がありました。

全数報告対象の感染症は、2類:**結核**が8件、3類:**腸管出血性大腸菌感染症** が3件、5類:**侵襲性肺炎球菌感染症・百日咳**がそれぞれ1件と**梅毒**が3件報告 されました。

伝染性紅斑はヒトパルボウイルス B19 の感染によって子どもを中心にみられる流行性の発疹性疾患です。「リンゴ(ほっぺ)病」とも呼ばれます。感染経路は通常は飛沫感染もしくは接触感染です。感染後 10~20 日の潜伏期間を経て両頬に境界鮮明な紅斑が出現し、続いて腕、脚部にも網目状・レース様の発疹がみられます。感染後 1 週間前後(発疹出現の 7~10 日前)にウイルス血症によって微熱や感冒様症状が出現することがあり、この時期ウイルス排出量は最も多くなります。現時点で特異的な治療法はありませんが、ほとんどが自然軽快します。ワクチンはありません。成人では頬の紅斑は少なく、風疹との鑑別が必要になります。府内では 2015 年頃に福知山地域にて成人の地域流行がありました\*。

なお妊娠している方が感染すると、胎児水腫や流産を起こす場合があります。流行地域の妊婦やその可能性がある方は、調子を崩している子どもに接触するときには、手洗いの通常以上の徹底や、食器やタオルの共有をしないなど注意してください。

(\*) 伝染性紅斑の臨床像と京都府福知山地域における成人の伝染性紅斑の地域流

行 <a href="https://www.niid.go.jp/niid/ja/iasr-sp/2340-related-articles/related-articles-431/6179-dj43">https://www.niid.go.jp/niid/ja/iasr-sp/2340-related-articles/related-articles-431/6179-dj43</a>
13.html

## 京都府感染症情報センターホームページのアドレス:http://www.pref.kyoto.jp/idsc/

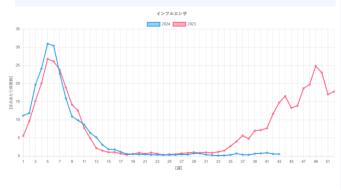
注意:上記の下線部分の内容をご覧になりたい方は、パソコンの「Ctrl ボタン」を押しながら青文字下線部分をクリックしていただきますと、閲覧することができます。

# 最新の府内の発生状況(2024年第43週)

#### **全数把握疾患**

分類	報告
1類感染症	報告がありません
2類感染症	<b>結核</b> が8件報告されました
3類感染症	<b>腸管出血性大腸菌感染症</b> が3件報告され ました
4類感染症	報告がありません
5類感染症	侵襲性肺炎球菌感染症と百日咳が各1件 梅毒が3件報告されました
	全数報告一覧へ

基幹定点 マイコプラズマ肺炎が29件報告されました 眼科定点 流行性角結膜炎が5件報告されました





#### 定点把握疾患

疾患名	定点当たり 報告数	前週比	注意報・警報	Î
インフルエンザ	0.54	1		
COVID-19	1.19	1		U
RSウイルス感染症	0.09	1		
咽頭結膜熱	0.37	1		_
A 群溶血性レンサ球 菌咽頭炎	1.63	1		
感染性胃腸炎	1.89	1		1
水痘	0.21	1		ı
手足口病	4.72	1	警報	
伝染性紅斑	0.21	7		
突発性発しん	0.21	1		
ヘルパンギーナ	0.07	$\rightarrow$		
流行性耳下腺炎	0.01	1		
急性出血性結膜炎	0	$\rightarrow$		
流行性角結膜炎	0.28	1		

### 基幹定点からのマイコプラズマ肺炎の報告件数の推移

2024 年第 24 週: 令和 6 年 6 月 10 日~令和 6 年 6 月 16 日: 1 件

2024年第25週:令和6年6月17日~令和6年6月23日: 4件

2024年第26週:令和6年6月24日~令和6年6月30日: 2件

2024年第26週:令和6年7月1日~令和6年7月7日: 10件

2024年第28週:令和6年7月8日~令和6年7月14日: 4件

2024年第29週:令和6年7月15日~令和6年7月21日: 9件

2024年第30週:令和6年7月22日~令和6年7月28日: 9件

2024年第31週:令和6年7月29日~令和6年8月4日: 10件

2024年第32週:令和6年8月5日~令和6年8月11日: 10件

2024年第33週:令和6年8月12日~令和6年8月18日: 12件

2024年第34週:令和6年8月19日~令和6年8月25日: 12件

2024年第35週:令和6年8月26日~令和6年9月1日: 10件

2024年第36週:令和6年9月2日~令和6年9月8日:6件

2024年第37週:令和6年9月9日~令和6年9月15日: 20件

2024 年第 38 週: 令和 6 年 9 月 16 日~令和 6 年 9 月 22 日: 16 件

2024 年第 39 週: 令和 6 年 9 月 23 日~令和 6 年 9 月 29 日: 19 件

2024年第40週:令和6年9月30日~令和6年10月6日: 16件

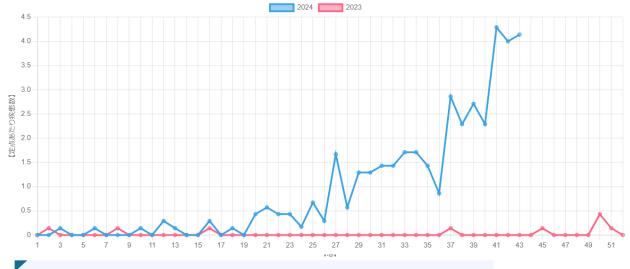
2024 年第 41 週: 令和 6 年 10 月 7 日~令和 6 年 10 月 13 日: 30 件

2024 年第 42 週: 令和 6 年 10 月 14 日~令和 6 年 10 月 20 日: 28 件

2024 年第 43 週: 令和 6 年 10 月 21 日~令和 6 年 10 月 27 日: 29 件

⇒ 34~36 週にかけて、いったん減少傾向にあったマイコプラズマ肺炎ですが、37 週以降 再び増加傾向が続いています。京都市 3 件、乙訓 10 件と増加傾向がみられます。府下では 山城南、中丹西、丹後でも報告がみられました。





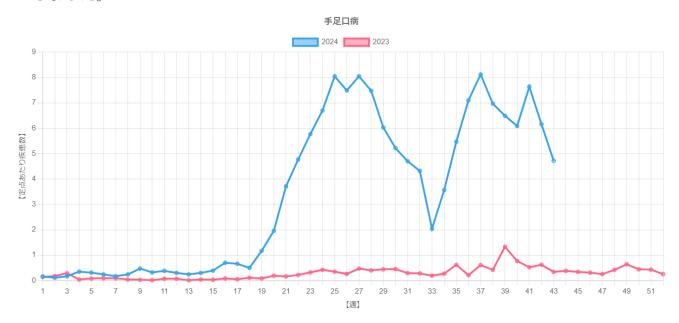
# 京都府・近畿・全国

疾患名/地域		京都市	京都市以外	京都府	近畿2府4県の報告数	全国報告数
マイコプラズマ肺炎	報告数	3	26	29	184	1195
	定点あたり	3	4.33	4.14	2.92	2.49

## 京都市以外

疾患名/地域		乙訓	山城北	山城南	南丹	中丹西	中丹東	丹後
マイコプラズマ肺炎	報告数	10	-	11	-	3		2
	定点あたり	10	-	11	-	3		2

**手足口病**の定点把握推移グラフ: 手足口病の報告数は 26 週~28 週をピークにいったん減少してきていたのですが、35 週以降再び増加傾向に転じていました。しかし、43 週は減少してきました。



# 今週の手足口病の地図上分布(定点把握)

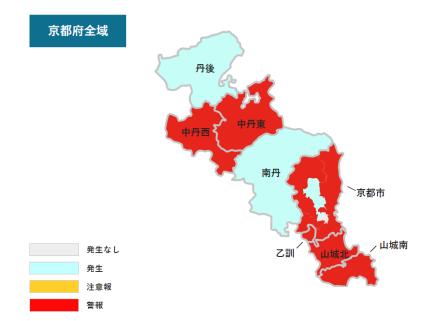


南区

中京区 下京区

	罹患数	定点当たり
北	1	0.25
上京	8	2.67
左京	14	3.5
中京	8	2.67
東山	-	-
山科	16	4
下京	-	-
南	35	8.75
右京	31	6.2
伏見	51	8.5
西京	34	6.8





	罹患数	定点当たり
乙訓	32	8
山城北	28	2.8
山城南	17	4.25
南丹	13	2.6
中丹西	30	10
中丹東	33	8.25
丹後	3	0.75